

運用報告書 (全体版)

第2期<決算日2025年2月25日>

シュローダー・サステナブル・世界株ファンド (限定為替ヘッジ)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2023年2月27日から2053年2月25日までです。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	シュローダー・サステナブル・世界株ファンド (限定為替ヘッジ) シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンド シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンド シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンド
運用方法	グローバル・サステナブル・グロース・ファンドの運用は、シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッドが行います。 グローバル・サステナブル・グロース・ファンドは、銘柄選定にあたり、シュローダー社独自の評価ツールであるサステナブル評価フレームワークを活用して、企業の持続的な成長が期待されるサステナブルな銘柄を厳選して投資を行います。 グローバル・サステナブル・グロース・ファンドは、銘柄選択にあたり、世界の株式*から独自の評価基準にもとづいてサステナビリティ評価の高い銘柄を選定し、収益の獲得をめざします。 * DR (預託証券) もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。 投資候補銘柄に対して独自のサステナビリティ評価基準を適用することによって、様々なステークホルダーの観点から事業モデルの長期的な継続性を評価し、サステナビリティの観点から優れた企業経営を実践している企業を厳選して投資します。 短期米ドル債ETFについては、規模、流動性、信用リスク、追従するベンチマーク指数の差異等を総合的に判断して、銘柄を決定します。 マザーファンド収益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。 実質的な組入外貨建資産については、原則として米ドル売り／円買いの為替取引を行い、為替変動リスクの一部低減をめざします。
組入制限	投資信託証券への実質投資割合には、制限を設けません。 デリバティブ取引の直接利用は行いません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
分配方針	年1回の決算時 (毎年2月25日。休業日の場合は翌営業日。) に、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益および売却益 (評価益を含みます。) 等の全額を対象として、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「シュローダー・サステナブル・世界株ファンド (限定為替ヘッジ)」は、2025年2月25日に第2期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

シュローダー・サステナブル・世界株ファンド（限定為替ヘッジ）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分 配 落)	税 分 込 配 金	期 騰 落 中 率		
(設 定 日) 2023年 2月27日	円 10,000	円 —	% —	% —	百万円 250
1 期 (2024年 2月26日)	11,529	0	15.3	97.1	392
2 期 (2025年 2月25日)	11,707	0	1.5	96.5	216

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。
(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。
(注3) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を定めておりません。
(注4) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

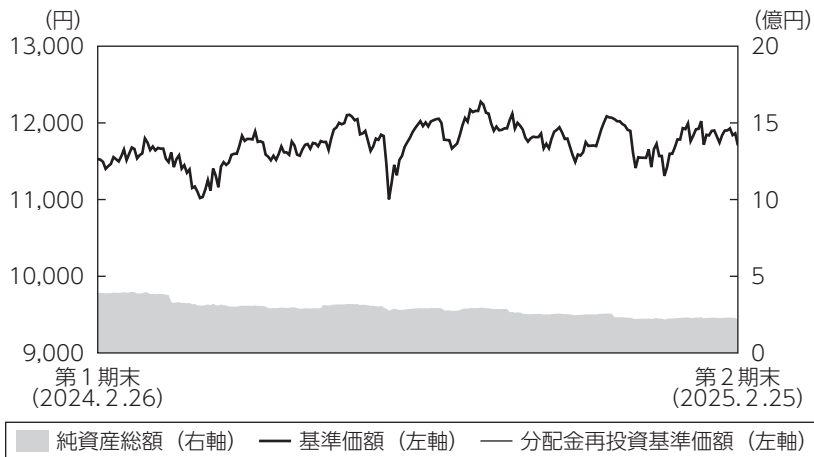
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		投資信託受益証券、 投資証券組入比率
		騰 落 率	
(期 首) 2024 年 2 月 26 日	円 11,529	% —	% 97.1
2 月 末	11,401	△1.1	97.3
3 月 末	11,674	1.3	98.1
4 月 末	11,404	△1.1	98.6
5 月 末	11,559	0.3	97.4
6 月 末	11,763	2.0	99.6
7 月 末	11,779	2.2	93.5
8 月 末	12,035	4.4	96.4
9 月 末	12,240	6.2	96.6
10 月 末	11,861	2.9	100.1
11 月 末	11,705	1.5	96.5
12 月 末	11,653	1.1	101.6
2025 年 1 月 末	11,923	3.4	96.2
(期 末) 2025 年 2 月 25 日	11,707	1.5	96.5

(注1) 騰落率は期首比です。
(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

■当期の運用経過（2024年2月27日から2025年2月25日まで）

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

米国のインフレや金融政策の動向、米国大統領選挙、欧州の景気減速、中国経済の低迷等、様々な変動要因がある中、想定以上に堅調な米国経済や大型テクノロジー企業等の好業績、生成AIの社会的応用の拡大や関連産業への波及効果等を背景に、株式市場は総じて上昇基調を継続し、基準価額にプラスに寄与しました。セクター別では、資本財や金融セクター等の保有銘柄の株価上昇等が上昇要因となりました。

投資環境

グローバル株式市場は上昇しました。期初は生成AI普及への期待感が高まる中、米大手ハイテク企業を中心に上昇基調で推移しました。期中は米国の景気減速懸念から調整する局面がありましたが、力強い経済指標等により懸念が払しょくされ、再び上昇基調を辿りました。2024年11月にはトランプ氏当選により米国経済の成長が加速するとの期待感から、米国株式市場が大きく上昇しました。期末には米国の新政権による政策をめぐる不透明感から上値が抑えられました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンドの組入比率は期を通じて高位に維持しました。

●シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンド

グローバル・サステナブル・グロース・ファンドの組入比率は期を通じて高位に維持しました。

●シュローダー・インターナショナル・セレクションファンドーグローバル・サステナブル・グロース IZクラス

世界の上場株式に投資を行いました。安定したバランスシートを有し、サステナブルな収益のドライバーを有する企業に選別投資を行い、銘柄選択の結果、エネルギーや公益等は非保有とした一方、情報技術や資本財等の組入比率を高位としました。また、純資産総額のうち、グローバル・サステナブル・グロース・ファンドにおけるESGを主要な要素として選定した投資対象への投資額（時価ベース）の比率は、99.4%（2024年12月末時点）となりました。ESGに関する詳細は13ページ以降をご参照ください。

分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきました。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（１万口当たり）

項目	当期
	2024年2月27日 ～2025年2月25日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－％
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	1,706円

- （注１）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
- （注２）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第３位を四捨五入しています。
- （注３）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、マザーファンドの組入比率を高位に維持します。

●シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンド

引き続き、グローバル・サステナブル・グロース・ファンドの組入比率を高位に維持します。

●シュローダー・インターナショナル・セレクションファンドーグローバル・サステナブル・グロース　ⅠＺクラス

世界的な経済成長見通しの改善、多くの地域での金融緩和の実施、企業業績の成長等が市場の支援材料となってきました。トランプ政権の政策提案は、実際に行うことと、交渉戦術として使用されていることを見極める必要があり、政策実行能力をどの程度有しているのかは引き続き不透明感が残ります。このような環境下、安定したバランスシートをもち、サステナブルな収益ドライバーを有する企業を選別して投資する当戦略は高い有効性を発揮すると考えます。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	第 2 期		項目の概要
	(2024年 2月27日 ～2025年 2月25日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	133円	1.130%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,732円です。
（投信会社）	（ 39）	(0.329)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	（ 90）	(0.768)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 4）	(0.033)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	9	0.075	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（ 1）	(0.007)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
（監査費用）	（ 0）	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 8）	(0.065)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	141	1.204	

(注 1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

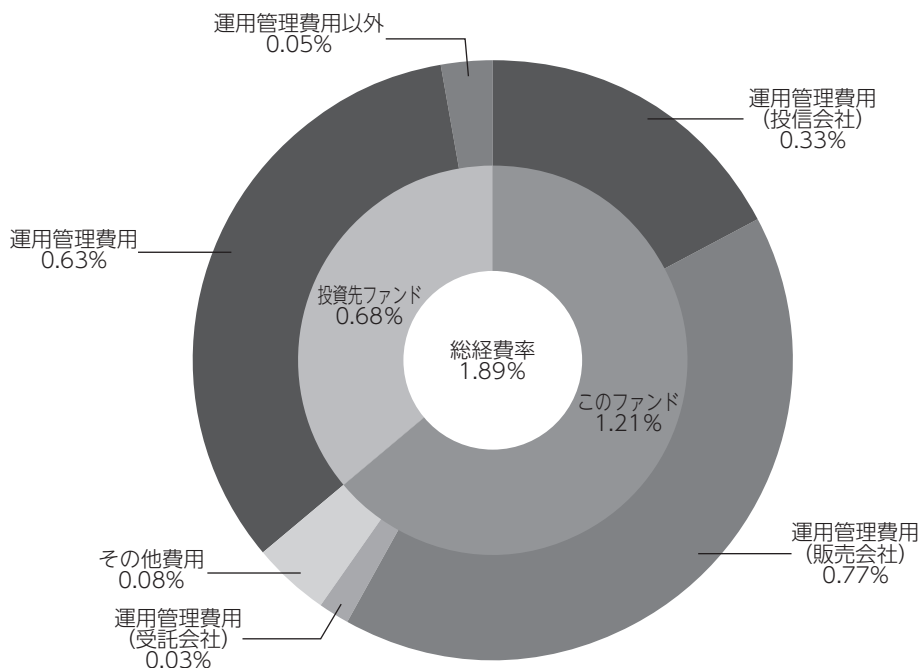
(注 2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.89%です。



総経費率 (①+②+③)	1.89%
①このファンドの費用の比率	1.21%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.63%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.05%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、マザーファンドが組入れている投資信託証券です。

(注5) マザーファンドを通じて実質的に投資する上場投資信託証券の運用・管理にかかる費用は含みません。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2024年2月27日から2025年2月25日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
シュロダー・サステナブル・世界株マザーファンド	千口 35,177	千円 50,900	千口 179,035	千円 256,100

■利害関係人との取引状況等（2024年2月27日から2025年2月25日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。
（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細
親投資信託残高

	期首（前期末）	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
シュロダー・サステナブル・世界株マザーファンド	千口 287,236	千口 143,378	千円 211,884

■投資信託財産の構成

2025年 2月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンド	211,884	93.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	16,067	7.0
投 資 信 託 財 産 総 額	227,952	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。
(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2025年 2月25日現在、シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンドは1,546,577千円、98.4％です。
(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年 2月25日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝150.23円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年 2月25日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	457,717,186円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	3,821,766
シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンド(評価額)	211,884,977
未 収 入 金	242,010,443
(B) 負 債	241,326,522
未 払 金	229,800,246
未 払 解 約 金	10,094,676
未 払 信 託 報 酬	1,427,977
そ の 他 未 払 費 用	3,623
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	216,390,664
元 本	184,844,494
次 期 繰 越 損 益 金	31,546,170
(D) 受 益 権 総 口 数	184,844,494口
1 万口当たり基準価額(C／D)	11,707円

(注) 期首における元本額は340,386,224円、当期中における追加設定元本額は21,774,245円、同解約元本額は177,315,975円です。

■損益の状況

当期 自2024年 2月27日 至2025年 2月25日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	7,273円
受 取 利 息	7,281
支 払 利 息	△8
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	6,336,969
売 買 益	70,993,574
売 買 損	△64,656,605
(C) 信 託 報 酬 等	△3,446,321
(D) 当 期 損 益 金(A＋B＋C)	2,897,921
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	24,650,238
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	3,998,011
(配 当 等 相 当 額)	(2,231,248)
(売 買 損 益 相 当 額)	(1,766,763)
(G) 合 計(D＋E＋F)	31,546,170
次 期 繰 越 損 益 金(G)	31,546,170
追 加 信 託 差 損 益 金	3,998,011
(配 当 等 相 当 額)	(2,232,071)
(売 買 損 益 相 当 額)	(1,765,940)
分 配 準 備 積 立 金	27,548,159

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経 費 控 除 後 の 配 当 等 収 益	48,224円
(b) 経 費 控 除 後 の 有 価 証 券 売 買 等 損 益	2,849,697
(c) 収 益 調 整 金	3,998,011
(d) 分 配 準 備 積 立 金	24,650,238
(e) 当 期 分 配 対 象 額(a＋b＋c＋d)	31,546,170
(f) 1 万口当たり当期分配対象額	1,706.63
(g) 分 配 金	0
(h) 1 万口当たり分配金	0

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきました。

シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンド

運用報告書

第2期（決算日 2025年2月25日）

（計算期間 2024年2月27日～2025年2月25日）

シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンドの第2期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2023年2月27日から無期限です。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	ルクセンブルク籍外国投資法人 シュローダー・インターナショナル・セレクションファンドーグローバル・サステナブル・グロース I Zクラス米ドル建投資証券（以下「グローバル・サステナブル・グロース・ファンド」といいます。） 短期米ドル建債券等を主要投資対象とする上場投資信託証券
主な組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 デリバティブ取引の直接利用は行いません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス (円換算ベース、配当込み、ネット)		投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率	純 資 産 額 総 額
		期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
(設 定 日) 2023年2月27日	円	%	ポイント (2月24日) 44,152.59	%	%	百万円 968
1期(2024年2月26日)	13,620	36.2	60,466.68	36.9	97.4	2,164
2期(2025年2月25日)	14,778	8.5	70,680.95	16.9	98.6	1,538

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックスに関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

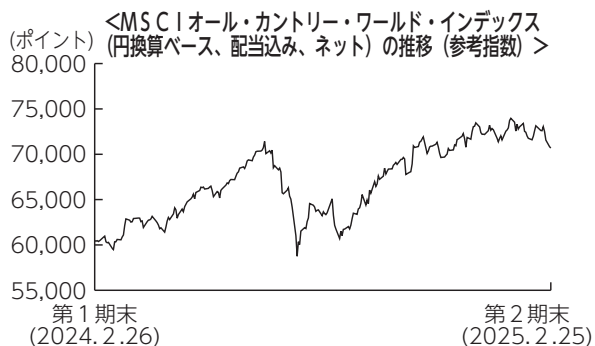
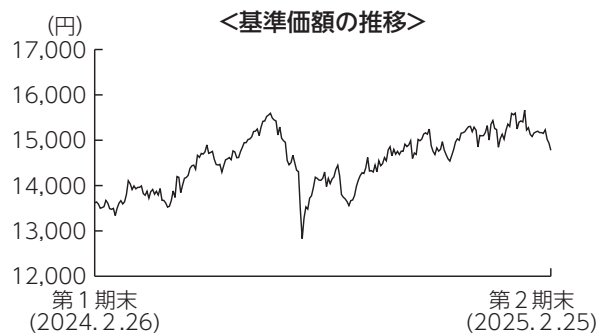
(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		M S C I オール・カンントリー・ ワールド・インデックス (円換算ベース、配当込み、ネット)		投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 証 券 投 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期 首) 2024 年 2 月 26 日	円 13,620	% －	ポイント 60,466.68	% －	% 97.4
2 月 末	13,500	△0.9	60,381.92	△0.1	97.4
3 月 末	13,960	2.5	62,925.37	4.1	98.1
4 月 末	14,199	4.3	64,098.86	6.0	98.1
5 月 末	14,465	6.2	65,328.01	8.0	98.9
6 月 末	15,193	11.5	69,377.62	14.7	98.1
7 月 末	14,503	6.5	65,377.81	8.1	98.4
8 月 末	14,193	4.2	63,540.40	5.1	98.5
9 月 末	14,319	5.1	64,399.94	6.5	98.0
10 月 末	14,988	10.0	69,496.10	14.9	98.6
11 月 末	14,591	7.1	69,644.98	15.2	98.6
12 月 末	15,321	12.5	73,018.53	20.8	98.7
2025 年 1 月 末	15,403	13.1	73,027.31	20.8	98.6
(期 末) 2025 年 2 月 25 日	14,778	8.5	70,680.95	16.9	98.6

(注) 騰落率は期首比です。

■当期の運用経過（2024年2月27日から2025年2月25日まで）



基準価額等の推移

当期末の基準価額は14,778円となり、前期末比で8.5%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

米国のインフレや金融政策の動向、米国大統領選挙、欧州の景気減速、中国経済の低迷等、様々な変動要因がある中、想定以上に堅調な米国経済や大型テクノロジー企業等の好業績、生成AIの社会的応用の拡大や関連産業への波及効果等を背景に、株式市場は総じて上昇基調を継続し、基準価額にプラスに寄与しました。セクター別では、資本財や金融セクター等の保有銘柄の株価上昇等が上昇要因となりました。

投資環境

グローバル株式市場は上昇しました。期初は生成AI普及への期待感が高まる中、米大手ハイテク企業を中心に上昇基調で推移しました。期中は米国の景気減速懸念から調整する局面がありましたが、力強い経済指標等により懸念が払しょくされ、再び上昇基調を辿りました。2024年11月にはトランプ氏当選により米国経済の成長が加速するとの期待感から、米国株式市場が大きく上昇しました。期末には米国の新政権による政策をめぐる不透明感から上値が抑えられました。

為替市場では対米ドルで横ばいの動きとなりました。期初は日米金利差がそれほど縮小しないという見方から円安ドル高に進みました。期中には米国の景気後退懸念や円キャリートレードの解消等で急速に円高が進行する局面がありましたが、2024年10月に入りトランプ氏当選の確率が高まったことや米金利が上昇基調を辿ったこと等で再び円安ドル高が進行しました。期末にかけてはトランプ政権の経済政策をめぐる不透明感や米国の景気減速懸念等で円高ドル安が進みました。

ポートフォリオについて

●当ファンド
期を通じてグローバル・サステナブル・グロース・ファンドの組入比率を高位に保ちました。

●シュローダー・インターナショナル・セレクトションファンドーグローバル・サステナブル・グロース I Zクラス
世界の上場株式に投資を行いました。安定したバランスシートを有し、サステナブルな収益のドライバーを有する企業に選別投資を行い、銘柄選択の結果、エネルギーや公益等は非保有とした一方、情報技術や資本財等の組入比率を高位としました。また、純資産総額のうち、グローバル・サステナブル・グロース・ファンドにおけるE S Gを主要な要素として選定した投資対象への投資額（時価ベース）の比率は、99.4%（2024年12月末時点）となりました。

《グローバル・サステナブル・グロース・ファンドの組入上位10銘柄の状況》

No.	銘柄 国・地域 業種	組入 比率 (%)	銘柄紹介 ファンダメンタル評価 サステナビリティ評価フレームワーク
1	マイクロソフト 米国 情報技術	6.5	ソフトウェアメーカー。ソフトウェア製品の開発、製造、ライセンス供与、販売、サポートに従事。 企業向けソフトウェアの世界的な大手企業であり、コンシューマー向けソフトウェア市場においても再浮上している点を評価。サーバー事業に対する需要が予想を上回る可能性があることや、同社が提供しているクラウドコンピューティングサービスは、市場の成長に加えシェア拡大を背景に成長が見込まれると評価。 グローバルなビジネスに深く浸透している生産性向上のために必須のソリューションを提供。企業市民の観点からは、上層部から非常に高い基準で改革がなされたと評価。
2	アルファベット 米国 コミュニケーション・サービス	6.2	持株会社。ウェブ検索や広告、地図、ソフトウェア・アプリケーションなどを提供。 デジタル広告市場において世界一位の市場シェアを有していることや、クラウド市場においても高い市場シェア・競争優位性を有していること等を評価。 コアとなる製品群は顧客にとって極めて高い価値があり、さらに業界を横断してイノベーションと投資を促進することで、製品を利用する消費者のみならず、社会、環境、インフラ、安全性等にポジティブな変化をもたらすことのできる企業。忠誠心の強い従業員と、献身的かつ多額の投資を行う経営陣による強固な企業文化を有する。
3	S A P ドイツ 情報技術	3.7	ソフトウェア会社。ビジネスソフトウェアの開発等を手掛ける。 新経営陣の下、収益や営業利益率、キャッシュフロー創出力といった財務指標全体で改善がみられていることや、従業員に対する取り組みを強化する等ステークホルダーとの関係性も改善したこと等を評価。 安定した顧客を有していることや、経常収益の成長等を背景に、耐久性のあるビジネスを展開。環境問題への関心の高さや、従業員に対する取り組みの強化を評価。新経営陣の下、特にコンプライアンスとキャッシュフローに重点を置き、過去に課題であった倫理や財務面での改善が見られていることも評価。

No.	銘柄 国・地域 業種	組入 比率 (%)	銘柄紹介 ファンダメンタル評価 サステナビリティ評価フレームワーク
4	ユニリーバ 英国 生活必需品	3.1	パーソナルケア用品・消費財メーカー。美容、香料、食品、洗剤等広範な生活用品を製造・販売。 製品ポートフォリオが改善していることや、消費財分野でより急速に成長している事業の買収を実施していること、株価水準が魅力的であること等を評価。 2010年に開始したユニリーバ・サステナブル・リビング・プランは業界をリードするものであり、企業文化にも根付いていることや、模範的なサプライチェーンマネジメントと健康・衛生に関する地域社会とのエンゲージメントが社会的にプラスの影響をもたらす点を評価。
5	T SMC 台湾 情報技術	3.0	半導体受託製造企業。P Cおよび周辺製品、スマートフォンなどに用いる半導体製品の製造・販売などを行う。 半導体受託生産におけるマーケットリーダーであり、質の高さや規模の優位性等を背景に市場シェア拡大が見込まれる。また、製造のアウトソーシングが進むにつれ、半導体業界において受託生産は拡大していくことも見込まれ、現在予想されているよりも収益成長が加速する可能性があることも評価。 全てのステークホルダー（顧客、株主、従業員といった利害関係者）への配慮を背景に、サステナビリティを高く評価。顧客にとって不可欠な存在であり、品質とサービスが優れていることを背景に着実にシェアを拡大してきた。サプライチェーン管理、人的資本管理および資源の使用に関する厳格な管理等を評価。
6	レレックス 英国 資本財・サービス	3.0	情報サービス企業。さまざまな業種の専門家・ビジネス顧客向けに情報・分析を世界的に提供。 情報・分析ソリューションのリーディングプロバイダーであり、収益源が複数の業界に分散されていることや一貫して高水準の収益を安定的に創出していることを評価。また、科学・技術・工学・数学といった科目を中心に、知識の共有や教育において重要な役割を果たしていることも評価。 優れた価値提案を背景に、競合優位性と価格決定力を有するとともに、優れた経営陣により一貫して高い資本収益率が実現できている。教育およびオンラインセキュリティに関する製品は、ポジティブな社会的インパクトをもたらすことができる。
7	ブッキング・ホールディングス 米国 一般消費財・サービス	2.9	オンライン旅行会社。ホテルやレンタカー、航空券のオンライン予約を手がける。 グローバルでの旅行への支出増加や、オンラインの普及等を背景に成長が見込まれると評価。 ネットワーク効果による競争力を有しており、技術革新、顧客やホテル経営者に対する付加価値の高さ等を高く評価。経営陣は長期的な視野で経営を遂行しており、優れた実績を有する。

No.	銘柄 国・地域 業種	組入 比率 (%)	銘柄紹介 ファンダメンタル評価 サステナビリティ評価フレームワーク
8	マスターカード 米国 金融	2.9	資金決済処理サービス企業。クレジットカードやデビットカードの決済処理、電子マネーなどを扱う。 現金支払いからデジタル決済への構造的移行の恩恵が期待できると評価。収益の源泉を多角化していることも評価。同社のコア事業であるC to B（Consumer to Business）ペイメント事業は、ネットワーク構築が難しく、参入障壁が高いことから、優れた利益率が実現できている点も評価。 より安全で効率的な決済をグローバルに提供し、ファイナンシャル・インクルージョン（誰もが取り残されことなく金融サービスへアクセスできること）の向上に伴うポジティブな社会的インパクトを実現している。従業員の多様性への強いコミットメントと、より広範なCSRへのコミットメントが向上。
9	日立製作所 日本 資本財・サービス	2.8	日本の電機メーカー。ITサービスやDXソリューション、鉄道システムなど広範囲にサービスを展開。 グリーンテクノロジー等、長期的な成長ドライバーとなる事業を有していること等を評価。また、経営が改善傾向にあり、利益率やキャッシュフロー等が上昇する可能性がある点も評価。 新社長の下、鉄道やエネルギーグリッド、デジタル化、スマートシティといった社会インフラに事業を集中させ、特に環境に対する取り組みを中心にサステナビリティ慣行を定着させようとしている点を評価。
10	VISA 米国 金融	2.7	クレジットカード会社。 現金からデジタル決済への構造的な移行の恩恵が期待できると評価。同社の強力な地位、銀行との関係性、財務基盤等も高く評価。 優れたネットワーク効果を有している点を評価。また、銀行口座を有していない人々にも金融・決済機能を提供する取り組みも評価。従業員の多様性への強いコミットメントと、幅広いCSRの改善への取り組み、環境目標を掲げていること等も評価。

※サステナビリティ評価フレームワークは、シュローダー・インベストメント・マネジメント・リミテッド（以下「シュローダー社」）が独自に開発した、企業のサステナビリティを評価するフレームワークです。

※組入比率は2024年12月末時点のグローバル・サステナブル・グロース・ファンドの純資産総額に対する割合です。

※上記は、シュローダー社からの情報を基にアセットマネジメントOneが作成しており、記載銘柄の推奨を行うものではありません。また、今後も上記銘柄の保有を継続するとは限りません。

《シュローダー社が同社のスチュワードシップ方針に沿って実施した行動について》

シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンドが投資しているグローバル・サステナブル・グロース・ファンドを運用するシュローダー社は、議決権行使が会社に意見を伝え、会社の運営に積極的な影響を与えることができる重要な方法の一つであり、議決権行使を慎重に行う責任があると認識しています。シュローダー社の議決権行使の実践に関する詳細は、下記URL内（英語版のみ）のESG方針及びエンゲージメント・ブループリントをご参照ください。

<https://www.schroders.com/en/global/individual/about-us/what-we-do/sustainable-investing/our-sustainable-investment-policies-disclosures-voting-reports/>

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、グローバル・サステナブル・グロース・ファンドの組入比率を高位に保ち、サステナブルな企業への投資を通じて、安定的な収益の獲得をめざします。

●シュローダー・インターナショナル・セレクションファンドーグローバル・サステナブル・グロース IZクラス
世界的な経済成長見通しの改善、多くの地域での金融緩和の実施、企業業績の成長等が市場の支援材料となってきました。トランプ政権の政策提案は、実際に行うことと、交渉戦術として使用されていることを見極める必要があり、政策実行能力をどの程度有しているのかは引き続き不透明感が残ります。このような環境下、安定したバランスシートをもち、サステナブルな収益ドライバーを有する企業を選別して投資する当戦略は高い有効性を発揮すると考えます。

■ 1 万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	1円 (1)	0.008% (0.007)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(そ の 他)	(0)	(0.000)	
合 計	1	0.008	
期中の平均基準価額は14,545円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2024年2月27日から2025年2月25日まで)
投資信託受益証券、投資証券

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アメリカ Schroder International Selection Fund - Global Sustainable Growth	千口 1.21644 (-)	千アメリカ・ドル 530 (-)	千口 12.90997 (-)	千アメリカ・ドル 5,465 (-)

(注1) 金額は受渡代金です。
(注2) () 内は、合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2024年2月27日から2025年2月25日まで)
期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 組入資産の明細
外国投資信託受益証券、投資証券

銘 柄	期 首(前期末)		当 期		末
	口 数	口 数	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	比 率
(ルクセンブルク) Schroder International Selection Fund - Global Sustainable Growth	千口 34.48168	千口 22.78815	千アメリカ・ドル 10,080	千円 1,514,335	% 98.5
(アメリカ) ISHARES SHORT TREASURY BOND ETF	0.129	0.129	14	2,139	0.1
合 計	口 数 銘 柄 数<比 率> 34.61068 2銘柄<97.4%>	口 数 銘 柄 数<比 率> 22.91715 2銘柄<98.6%>	10,094	1,516,474	- 98.6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注2) 比率は、期末の純資産総額に対する投資信託受益証券、投資証券評価額の比率です。
(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

■投資信託財産の構成

2025年 2月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券 、 投 資 証 券	千円 1,516,474	% 96.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	55,531	3.5
投 資 信 託 財 産 総 額	1,572,006	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。
(注2) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,546,577千円、98.4％です。
(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年 2月25日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝150.23円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年 2月25日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,599,025,835円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	28,406,302
投 資 信 託 受 益 証 券(評価額)	2,139,128
投 資 証 券(評価額)	1,514,335,649
未 収 入 金	54,144,756
(B) 負 債	60,919,800
未 払 金	27,019,800
未 払 解 約 金	33,900,000
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	1,538,106,035
元 本	1,040,821,449
次 期 繰 越 損 益 金	497,284,586
(D) 受 益 権 総 口 数	1,040,821,449口
1万口当たり基準価額(C／D)	14,778円

(注1) 期首元本額 1,589,140,480円
追加設定元本額 122,927,120円
一部解約元本額 671,246,151円
(注2) 期末における元本の内訳
シュローダー・サステナブル・世界株ファンド (限定為替ヘッジ) 143,378,656円
シュローダー・サステナブル・世界株ファンド (為替ヘッジなし) 897,442,793円
期末元本合計 1,040,821,449円

■損益の状況

当期 自2024年 2月27日 至2025年 2月25日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	828,901円
受 取 配 当 金	106,577
受 取 利 息	722,534
支 払 利 息	△210
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	161,170,701
売 買 益	170,107,624
売 買 損	△8,936,923
(C) そ の 他 費 用	△141,203
(D) 当 期 損 益 金(A＋B＋C)	161,858,399
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	575,307,156
(F) 解 約 差 損 益 金	△297,853,849
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	57,972,880
(H) 合 計(D＋E＋F＋G)	497,284,586
次 期 繰 越 損 益 金(H)	497,284,586

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。
(注3) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

シュローダー・インターナショナル・セレクションファンドーグローバル・サステナブル・グロース
I Zクラス

当ファンドは、「シュローダー・サステナブル・世界株マザーファンド」が投資対象とする外国投資信託です。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ルクセンブルグ籍外国投資法人／米ドル建投資証券
主 要 投 資 対 象	投資運用会社がサステナブルな投資先と考える世界の株式および株式関連商品を主要投資対象とします。
投 資 態 度	①当ファンドはアクティブに運用しており、主として独自の持続可能性に関する基準を満たした世界の株式に投資を行うことで、長期的な値上り益を獲得することを目指します。当ファンドはMSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み）よりも高いサステナビリティスコアを維持することを目指します。 ②当ファンドは原則として独自の格付け基準に基づいた、優れたガバナンスを実践している企業に投資を行います。
主 な 投 資 制 限	・ 同一発行体によって発行される有価証券への投資は、原則として純資産総額の10%以内とします。 ・ 純資産総額の10%を超える借り入れは行いません。 ・ 有価証券の空売りは行いません。
管 理 会 社	シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ） エス・エイ
投 資 運 用 会 社	シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッド
管理事務代行会社兼保管銀行	J.P.モルガン・エスイー、ルクセンブルグ支店

シュローダー・インターナショナル・セレクションファンド・グローバル・サステナブル・グロースはルクセンブルク籍外国投資法人で、2023年12月31日に会計期間が終了し、現地の公認会計士による財務諸表監査を受けて完了しています。以下は、2023年12月31日現在の財務諸表の原文の一部を翻訳・抜粋したものです。なお、クラス分けされたものがないため、シリーズ・トラスト単位（シュローダー・インターナショナル・セレクションファンド・グローバル・サステナブル・グロース）で掲載しています。シリーズ・トラストは複数のクラスで構成されています。

結合運用計算書および純資産変動計算書
(2023年12月31日に終了した年度)

	(米ドル建て)
期首現在純資産	3,366,332,184
投資収益	
受取配当金（源泉徴収税控除後）	71,289,549
銀行利息	3,756,298
投資収益合計	75,045,847
費用	
運用報酬	26,019,458
管理事務代行報酬	5,255,178
年次税	1,767,939
受託報酬	352,895
販売報酬	448,376
銀行およびその他の支払利息	95
運用費用	971,298
費用合計	34,815,239
純投資利益／（損失）	40,230,608
実現純利益／（損失）：	
売却	79,560,099
為替先渡契約為替予約	1,833,689
スワップ契約	(124)
為替	(1,890,165)
当期投資実現純利益／（損失）	79,503,499
未実現評価益／（評価損）の純変動：	
投資	890,597,065
為替先渡契約為替予約	2,191,373
為替	75,385
未実現評価益／（評価損）の当期純増減	892,863,823
運用による純資産の増加／（減少）	1,012,597,930
申込	2,370,361,544
償還	(713,054,022)
資本の変動による純資産の増加／（減少）	1,657,307,522
分配金の支払	(16,095,468)
期末現在純資産	6,020,142,168

投資明細表
2023年12月31日現在

投資	通貨	株数／額面	評価額米ドル	純資産比率%
公認取引所に上場されている譲渡可能証券および短期金融市場商品				
株式				
コミュニケーション・サービス				
Alphabet, Inc. 'A'	米ドル	1,855,535	259,946,623	4.32
			259,946,623	4.32
一般消費財・サービス				
Booking Holdings, Inc.	米ドル	47,264	167,728,462	2.79
Greggs plc	英ポンド	2,307,714	76,379,426	1.27
Industria de Diseno Textil SA	ユーロ	2,945,697	128,871,092	2.14
Kingfisher plc	英ポンド	15,645,676	48,419,863	0.80
Lowe's Cos., Inc.	米ドル	616,818	137,370,313	2.28
Lululemon Athletica, Inc.	米ドル	181,150	92,191,461	1.53
			650,960,617	10.81
生活必需品				
Raia Drogasil SA	ブラジルリアル	16,079,692	97,319,638	1.62
Reckitt Benckiser Group plc	英ポンド	1,310,009	90,315,165	1.50
Unilever plc	英ポンド	3,001,357	145,073,592	2.41
			332,708,395	5.53
金融				
AJA Group Ltd.	香港ドル	15,416,800	134,048,960	2.23
B3 SA - Brasil Balsa Balcao	ブラジルリアル	27,416,273	82,174,992	1.37
Banco Bilbao Vizcaya Argentaria SA	ユーロ	17,282,512	157,558,831	2.61
DBS Group Holdings Ltd.	シンガポールドル	4,437,000	112,178,422	1.86
FinecoBank Banca Fineco SpA	ユーロ	8,862,330	133,678,789	2.22
HDFC Bank Ltd.	インドルピー	7,033,854	144,479,934	2.40
Mastercard, Inc. 'A'	米ドル	321,612	137,062,078	2.28
Visa, Inc. 'A'	米ドル	502,465	130,799,323	2.17
			1,031,981,329	17.14
ヘルスケア				
AstraZeneca plc	英ポンド	1,019,029	137,397,718	2.28
Elevance Health, Inc.	米ドル	424,612	198,925,316	3.31
Lonza Group AG	スイスフラン	203,414	85,720,665	1.42
Roche Holding AG	スイスフラン	403,143	116,771,296	1.94
Terumo Corp.	日本円	4,092,000	133,734,897	2.22
Thermo Fisher Scientific, Inc.	米ドル	282,029	150,208,416	2.50
			822,758,308	13.67
資本財・サービス				
Bunzl plc	英ポンド	4,119,013	167,136,367	2.78
Hitachi Ltd.	日本円	2,483,200	178,725,048	2.97
Recruit Holdings Co. Ltd.	日本円	3,532,000	148,525,345	2.47
RELX plc	英ポンド	3,894,838	154,076,676	2.56
Schneider Electric SE	ユーロ	900,052	181,455,274	3.00
Spirax-Sarco Engineering plc	英ポンド	681,657	91,085,463	1.51
Vestas Wind Systems A/S	デンマーククローネ	4,226,747	134,623,150	2.24
			1,055,627,323	17.53
情報技術				
Adobe, Inc.	米ドル	246,086	146,429,917	2.43
ARM Holdings plc, ADR	米ドル	942,556	72,862,799	1.21
ASML Holding NV	ユーロ	203,256	153,811,590	2.56
Intel Corp.	米ドル	2,074,140	104,435,939	1.73

投資	通貨	株数／額面	評価額米ドル	純資産比率%
Intuit, Inc.	米ドル	228,202	143,193,659	2.38
Keyence Corp.	日本円	241,900	106,164,137	1.76
Microsoft Corp.	米ドル	1,121,766	420,672,443	7.00
Salesforce, Inc.	米ドル	553,594	146,905,993	2.44
SAP SE	ユーロ	737,565	113,682,645	1.89
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	台湾ドル	7,928,000	153,010,200	2.54
Texas Instruments, Inc.	米ドル	587,098	100,742,711	1.67
			1,661,912,033	27.61
素材				
Norsk Hydro ASA	ノルウェークローネ	17,035,439	114,455,299	1.90
			114,455,299	1.90
株式合計			5,930,349,927	98.51
公認取引所に上場されている譲渡可能証券および短期金融市場商品合計			5,930,349,927	98.51
投資合計			5,930,349,927	98.51
現金			91,580,388	1.52
その他の資産／（負債）			(1,788,147)	(0.03)
純資産合計			6,020,142,168	100.00

為替先渡契約為替予約

購入通貨	購入額	売却通貨	売却額	満期日	カウンター パーティー	未実現利益／ （損失） 米ドル	純資産 比率%
受益証券クラス・ヘッジ							
チェココルナ	300,426	米ドル	13,408	31/01/2024	HSBC	12	－
ユーロ	314,262,553	米ドル	344,416,188	31/01/2024	HSBC	3,278,054	0.06
ポーランドズオティ	60,537,183	米ドル	15,288,292	31/01/2024	HSBC	95,675	－
シンガポールドル	2,617,316	米ドル	1,968,594	31/01/2024	HSBC	15,143	－
米ドル	6	チェココルナ	141	31/01/2024	HSBC	－	－
米ドル	281,690	ユーロ	254,093	31/01/2024	HSBC	566	－
米ドル	5,844	ポーランドズオティ	22,954	31/01/2024	HSBC	11	－
NAVヘッジあり受益証券クラスの為替先渡契約に係る未実現利益－資産						3,389,461	0.06
為替先渡契約に係る未実現利益合計－資産						3,389,461	0.06
受益証券クラス・ヘッジ							
チェココルナ	5,034	米ドル	226	31/01/2024	HSBC	(2)	－
ユーロ	5,235,514	米ドル	5,822,540	31/01/2024	HSBC	(30,065)	－
ポーランドズオティ	1,112,117	米ドル	285,190	31/01/2024	HSBC	(2,574)	－
シンガポールドル	68,227	米ドル	51,787	31/01/2024	HSBC	(76)	－
米ドル	11,453,166	ユーロ	10,388,168	31/01/2024	HSBC	(40,109)	－
米ドル	8,572	ポーランドズオティ	33,853	31/01/2024	HSBC	(31)	－
米ドル	1,225	シンガポールドル	1,624	31/01/2024	HSBC	(6)	－
NAVヘッジあり受益証券クラスの為替先渡契約の未実現損失－負債						(72,863)	－
為替先渡契約の未実現損失合計－負債						(72,863)	－
為替先渡契約の純未実現利益－資産						3,316,598	0.06

2023年12月31日

IZクラス（米ドル）
発行済み受益権口数
1口当たり純資産価額

610,066
389.0478